

自然からの贈り物を資源に

本市は、紺碧の日本海、緑豊かな山々、千代川をはじめとする清らかな流れの河川など、自然環境に恵まれたまちです。これらの豊かな自然を地域の大切な資源として活かしている、本市の農林水産業についてご紹介します。

農林水産業の現状

県全体の5分の1を占める農地と林野

本市は、昨年11月の市町村合併により、農山漁村地域がより一層広がることとなりました。

農家数は、9087戸、農家人口は、4万1665人で鳥取県全体の約4分の1を占めています。

また、農地面積は7048^{ha}、林野面積は5万4689^{ha}と、それぞれ県全体の約5分の1を占めています。

漁港は鳥取港のほか6つ

漁業経営体数は211団体で、漁港は、従来の鳥取港のほか、岩戸漁港（福部町）、酒津漁港、船磯漁港（気高町）、夏泊漁港、青谷漁港長和瀬漁港（青谷町）の6港が新たに加わることとなりました。

農林水産業の状況

区分	農家数(戸)	農家人口(人)	農地面積(ha)	林野面積(ha)	漁業経営体数
鳥取市(A)	9,087	41,665	7,408	54,689	211
鳥取県(B)	37,697	166,867	36,300	257,668	946
(A)/(B)	24.1%	25.0%	20.4%	21.2%	22.3%

資料（中国四国農政局鳥取統計・情報センター：第52次(平成15年)農林水産統計年報）ほか

新鮮な農林水産物を市民のみなさんへ提供

これらの農山漁村地域からは、新鮮な農林水産物が市民のみなさんへ提供されています。なかでも二十世紀梨とらつきようは、日本一の生産量を誇り、鳥取のブランド農産物として全国はもとより海外へも出荷されています。また、米や大豆をはじめとして、じゃがいも、なす、トマト、きゅうり、柿、鶏卵など、多くの農畜産物が県下第一の生産量となっています。

林産物は、木材、しいたけ、木炭が生産され、水産物は、カレイ、ハマチ、ズワイガニ、イカ、アユ、フナ、コイが水揚げされています。